

定例会情報

令和4年 第3回定例会(6月7日～6月22日)

6月7日から6月22日までの16日間にわたり市との議論を深め、本定例会において、報告3件、承認5件、条例関係4件、補正予算4件など計39案件をすべて原案のとおり可決・承認しました。

● 保育・医療・福祉・介護に関すること

● 議案第85号 飛騨市介護保険条例の一部改正

国の介護保険料に対する財政支援の取扱いを受け、新型コロナウイルス感染症の影響により収入が減少した納付義務者等の令和4年度介護保険料について、2つの改正を行うもの

- ①令和3年度と同様に徴収猶予期間の特例を定める
- ②減免申請の提出期限について、期限の緩和を行う

◇ 委員会審査での主なもの

Q 収入が著しく減少とあるが、具体的にはどのくらいか

A 収入見込みが、前年度より3割程度減少した場合該当となる

Q 令和5年3月31日納期を迎えるものとなっているが、その後はどのような見込みか

A 国の財政支援は今年度中であるが、その後は条例にもともとある減免規定で対応したい

● 議案第86号 飛騨市障がい者グループホーム施設条例の一部改正

現在整備中の飛騨市障がい者グループホームを円滑に運用が開始できるよう、指定管理者が施設の供用開始前に入居者の募集などの準備行為ができるよう改正するもの

● 議案第87号 指定管理者の指定

飛騨市障がい者グループホーム(古川町)の指定管理者は社会福祉法人 吉城福祉会。期間は令和5年7月1日から令和8年3月31日までの2年9ヶ月間

◇ 委員会審査での主なもの

Q これまでの説明では3年で利用者は徐々に増やすとしている。収支計画書では満床で計画されているがその差額は、別途計上するのか、またその根拠は

A 3年間だけ補助金を出す。1年目520万円、2年目300万円、3年目70万円。予算査定の中で精査する補助金で出す

Q 1年前に指定管理を決定する理由は

A 新設施設については3カ月前では遅く、スタッフや入所募集をかける時間を考慮すると1年前が適当である

Q 指定管理者による事前準備はどの程度進んでいるか

A 人員配置については憩いの家職員と兼務の予定。必要な資格もとるよう準備中である

● 消防団に関すること

● 議案第88号 飛騨市消防団員等公務災害補償条例の一部改正

年金の受給権保護の観点から、年金受給権を小口の資金貸付の担保とすることをできなくするもので、国の法律改正にならない、本市の条例から担保とすることができる箇所の削除を行うもの

● 人事案件に関すること

● 議案第65号 飛騨市固定資産評価員の選任同意

竹原 尚 司(古川町)人事異動による改選 【同意】

● 議案第66～84号 飛騨市農業委員会委員の任命同意

上 平 義 幸(古川町)	重 田 和 照(古川町)	森 下 和 正(神岡町)
森 下 利 朗(古川町)	田 口 吉 彦(古川町)	米 澤 英 雄(神岡町)
前 田 憲 司(古川町)	大 下 哲 矢(河合町)	中 箴 誠 一(神岡町)
蒲 生 洋 子(古川町)	下 方 好 博(神岡町)	洞 口 英 夫(神岡町)
平 田 多 恵子(古川町)	上 川 渡 福 雄(神岡町)	岩 佐 和 廣(宮川町)
田 中 貞 雄(古川町)	大 家 耕 司(神岡町)	荒 木 誠(宮川町)
山 口 茂 明(河合町)		

【任命期間】 令和4年7月1日から令和7年6月30日までの3年間 【同意】

● 議決が必要な財産の取得に関すること

予定価格2,000万円以上の動産の買入れについての審議

● 議案第62号 高規格救急自動車の取得

取得金額 1,922万8千円 取得の相手方 有限会社 清水自動車整備工場

● 議案第63号 ローター除雪車の取得

取得金額 5,060万円 取得の相手方 株式会社 利興

◆ 本会議での質疑の主なもの

- Q ローター除雪車は何社入札しての落札か
- A 指名業者は5社で、うち3社が入札した
- Q 納期が来年3月となっているが、どういうことか
- A 納期は長めにとってあるが、降雪シーズン前に間に合うようにする

● 議決が必要な協定の締結に関すること

予定価格1億5,000万円以上の工事の請負についての審議

- 議案第64号 飛騨市公共下水道古川浄化センター建設工事委託（耐震補強）に関する協定の締結
協定金額 3億7,000万円 協定の相手方 日本下水道事業団

◆ 本会議での質疑の主なもの

- Q この施設はいつ頃できて、あとどれくらいもつのか。耐用年数を教えてほしい
- A この施設は平成5年度に完成したものであるが過去に改修した以外の部分を耐震補強するもの。耐用年数は建設当初のままであり、補強により耐用年数が変わるものではない
- Q 随意契約の理由は
- A 相手方は発注から施工管理まで全ての業務ができる唯一の機関であり、今までの改修業務も全てこの機関である

● 予算に関すること

令和4年度補正予算

- 議案第89号 令和4年度飛騨市一般会計補正予算（補正第1号）
6億7,934万6千円を増額、補正後の予算額は、192億5,424万6千円
- 議案第90号 令和4年度飛騨市国民健康保険病院事業会計補正予算（補正第1号）
院内日常清掃業務及び給食サービス提供業務について、それぞれ複数年次で契約できるように債務負担行為を設定
- 議案第91号 令和4年度飛騨市一般会計補正予算（補正第2号）
4,580万円を増額、補正後の予算額は、193億4万6千円
- 議案第92号 令和4年度飛騨市給食費特別会計補正予算（補正第1号）
120万円を増額、補正後の予算額は、3,580万円

◆ 委員会審査での主なもの

総務部

- Q 解体費とは別に特定空き家に限り、家の中の家財道具などの処分費を考えることはできないか
- A 調査して検討していきたい
- Q 市外の方が所有される空き家で軒先などが折れた家などがあるが、どのように把握され、今後どう判断しているのか
- A 相談件数60件のうち16件が市外の方で、本年度空き家データベースを構築していく中でしっかり把握していきたい

企画部

- Q 池ヶ原湿原の木道の修繕工事について、今後も大雪の被害が予想されるが、対策は何かないのか
- A 筋交いを交って強度を増すようにしたい
- Q 大学設置にかかる寄付金の基金積立はふるさと納税と合わせて1億2,700万円あるということだが、どのような目的で使うのか
- A 大学設置などにより市道の一部を整備する必要があるのでその費用に充当したい

市民福祉部

- Q 住民税非課税世帯の給付金対象者は何件になるのか
- A 令和4年3月末までに支払った分は1,658件
- Q 4回目のワクチン希望者は対象者のどれくらいみえるのか
- A 今年5月に15,400人を対象に意向調査を行い、6月16日現在82.3%、12,700人の回答があり、約9,000人の接種希望者がみえる

農林部

- Q 地籍調査の進捗は
- A 進捗率は令和3年度末で29%、令和4年度からリモートセンシング事業を実施し、スピードアップする

定例会の概要

- Q (農業経営高度化支援事業補助金) 雪害の果樹園は何ヶ所なのか
A 黒内果樹園への補助。雪害により全体の10~15% 収穫量が減る見込み
- Q 農業共済でカバーできないか
A 売上減は共済でカバーできる。補助金は木の枝折れなど樹木被害
- Q 農業経営高度化支援は杉崎の土地整備にも適用されるの
A 玄の子地区と同じ事業のため、条件がクリアできれば補助される

商工観光部

- Q 施設修繕費が増加しないための点検対策は
A 施設の管理をする中でその都度点検を行っている
- Q プレミアム商品券の発行に関する考え方と発行予定数は
A プレミアム商品券は市民全員に効果があり、必ず市内で使ってもらえる。コストや手間の削減対策を模索している。22,700人へ2冊/1人(1冊6,000円分を5,000円で購入)の引換券を配布する

基盤整備部

- Q 急傾斜地崩壊対策工事の減額理由は
A 県からの内示率が60%。コロナ対策の関係等から県の土木事業にかかる単独事業費が全体的に減額となっている
- Q 新型コロナウイルス感染症が収まらないと県の土木事業費は増えてこないのか
A 国庫関係は内示率もよく市内業者への影響は小さいと思われるが、全体の事業費確保に努力する
- Q 国道360号、杉原~小豆沢線の今後の予定は
A 令和5~6年で橋梁部、令和7~8年で跨線橋部の改良を予定。現在は迂回路や畜産関係などへの対策を検討している
- Q 道路上のラインや表示が消えているところが多くみられるが確認しているのか
A 道路パトロールで確認している。優先順位を定めて予算の範囲内で順次引き直しなど行う。公安に対しても継続協議していく
- Q 通学路緊急対策事業補助金は継続されるのか。今回の整備箇所は
A 千葉県事故を受け5か年計画で危険な通学路を整備することとなっている。今年度は市道上気多~杉崎線、杉崎30号線を予定している

教育委員会事務局

- Q 河合スキー場の圧雪車両の導入について460万円を計上しているが、中古の圧雪車両のメーカーはどこか
A 日本ケーブルである
- Q 新車で1台圧雪車両を購入できないか
A 今後検討する

● 報告に関すること

- 報告第1号 令和3年度飛騨市一般会計繰越明許費繰越計算書
令和3年度から令和4年度へ繰越を行った29事業の報告
- 報告第2号 飛騨市土地開発公社の経営状況報告
地方自治法第243条の3第2項による土地開発公社の経営状況報告
- 報告第3号 損害賠償の額の決定
【専決第2号】スクールバスによる車両損傷事故に損害賠償額の決定
【専決第6号】市道路構造物からの雪塊落下による住宅窓損傷事故における損害賠償額の決定

● 専決処分の承認に関すること

- 承認第1号 飛騨市税条例の一部改正
【専決第3号】地方税法の改正に伴う改正
- 承認第2号 商工業生産設備等に対する飛騨市税の特例に関する条例の一部改正
【専決第4号】租税特別措置法の改正に伴う改正
- 承認第3号 令和3年度飛騨市一般会計補正予算(専決第3号)
【専決第1号】繰越明許費に係る200万円の増額
- 承認第4号 令和4年度飛騨市一般会計補正予算(専決第1号)
【専決第5号】検査体制の更なる強化や経済対策を盛り込んだコロナ対策第13弾実施に伴う3,490万円の増額
- 承認第5号 飛騨市会計年度任用職員の給与等及び費用弁償に関する条例の一部改正
【専決第7号】人事院勧告に基づく期末手当の支給割合の改定に伴う改正